

第7回

峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町

合併協議会

会 議 録

平成14年12月24日開催

## 第7回 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会

- ・日 時 平成14年12月24日(火)午後1時30分から午後3時56分
- ・場 所 峰山町総合福祉センター
- ・出席委員 (49人)
  - 1号委員 濱岡六右衛門会長、吉岡光義副会長、増田桂一委員、吉岡秀男委員、中江宏樹委員、有田光亨委員、上田博之委員、本城克一委員、梅田耕之助委員、大下道之委員、行待実委員、辻征一郎委員
  - 2号委員 田中春二委員、石河良一郎委員、田茂井誠司郎委員、瀬川善磨委員、木本勇委員、川戸忍委員、平井涉委員、川村嘉徳委員、末次祥孝委員、平井芳一委員、田中正明委員、田中一委員、植垣齋紀委員、三崎政直委員、奥野重治委員、浅田武夫委員、吉岡敏至委員、清水勇委員
  - 3号委員 櫛田恵里子委員、太田俊輝委員、中山力委員、養父秀是委員、石河武委員、荒田ケイ委員、沖田康彦委員、阿部智子委員、梅田和男委員、下田喜六委員、佐々木正二郎委員、戸石育代委員、梅田直一委員、植野眞知子委員、奥田圭介委員、美王恵次郎委員、行待佳平委員、川澁明美委員、加瀬康夫委員
- ・欠席委員 (1人)
  - 中井幹晴委員

### ・次 第

#### 1 開会宣言

#### 2 議 事

##### (1) 協議事項

- ・協議第1号 「3 新市の名称に関する事」(継続協議)

##### (2) その他

- ・第6回合併協議会の会議録について
- ・第8回協議会の日程及び議題(案)について
  - 日 程
  - (日 時)平成15年2月27日(木)午後1時30分から
  - (場 所)大宮町 アグリセンター大宮
  - 議 題(案)
  - ・主な協議事項
- ・その他

#### 3 閉 会

傍聴者22人

濱岡会長

それでは定刻になりましたので、只今から第7回峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会を開催いたします。委員の皆様には何かとお忙しい中御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。御苦労さんですがよろしく願いいたします。

それでは早速議事に入りたいと思います。本日の会議につきましては、協議会委員 50名中 49名の出席をいただいております。規約第10条第1項の規定によります在任委員の過半数を超えておりますので、本日の会議が成立していることを御報告させていただきます。

それでは次第に従いまして、進めさせていただきます。本日は基本協定項目であります「新市の名称」についてのみ、御協議いただきたいと存じます。新市の名称につきましては、合併協定項目の中でも住民の方々にとって最も関心の高い項目であり、注目を集めている事項であります。また合併した際の新市への想いを示す大変重要な項目であり、6町以外からも多く注目されているものであります。従いまして、本日の選定に当たりましては、慎重かつ冷静に、真摯な態度で協議をしていただくことが重要であろうと思いますので、よろしく願い申し上げます。

それでは、「協議第1号 新市の名称について」、本日の協議の進め方について説明させていただきます。本件は、前回の第6回協議会において応募いただいた全名称をお示しし、名称の選定要領と名称の絞込みを総務・企画・議会小委員会で行い、「小委員会の選定をもとに協議会で決定すること」を確認いただきました。この決定に基づき、総務・企画・議会小委員会で行っていただきましたので、その結果について、まず総務・企画・議会小委員会の田中委員長から御報告をお願い致します。

田中委員長

失礼いたします。総務・企画・議会小委員会の委員長を仰せつかっております田中でございます。それでは新市の名称について、前回の第6回合併協議会で総務・企画・議会小委員会で行うよう付託していただきました。そしてその後、12月の4日、12月の17日と2回小委員会を開催し、絞込みを行い、最終的に本日の資料の3候補を選定させていただきました。その経過をこれより報告させていただきます。

まず12月4日の小委員会では、公募の結果をもとに、全委員により3つずつの名称を選定していただき、このとりまとめをもって協議をいたしました。いろいろと御意見をいただきましたが、全委員の得票上位の10個が、応募作品の得票上位10傑と同じ結果でありましたので、これを第1次選定といたしました。第1次選定の結果につきましては、本日の資料の最後に参考として添付されているものでございます。

この第1次選定の10個をそれぞれ持ち帰りまして、小委員会の各委員が熟慮の上、それぞれ3候補以内を選定することで12月17日の小委員会に臨みました。第2次選定は、3個に絞り込むということで、選定理由も含めいろいろと論議していただきました結果、本日の資料に付けております、「北都市」と「丹後市」と「京丹後市」を小委員会として

選定いたしました。

しかしながら、「丹後市」、「京丹後市」につきましては、1次選定の10個の中にありますが、漢字で表すもの、その他平仮名で表すものについて、馴染み深さは捨てがたいが、新しさを出したいという皆さんの多数の委員からいろいろと意見が持ち上がりました。

このような意見を踏まえまして、3候補で決定することとするが、表記の取り扱いについては、当合併協議会で改めて論議した上で決定していただくべきとの結論に達したわけでございます。以上、私達の小委員会の結果の報告を致しました。以上でございます。

濱岡会長

ありがとうございました。それでは絞り込んでいただきました、「北都市」、「丹後市」、「京丹後市」の3候補の中から、本日、1つを決定していただきたいと思っております。但し、只今の田中委員長の報告にありましたが、表記、つまり名称を漢字で書くのか、または平仮名を使っても良いのか、であります。この表記につきましては、本日の協議会の場の協議に委ねられたところであります。

つまり3候補について、総務・企画・議会小委員会で第1選定として10候補選んでいただいたものの中におきましては、「丹後市」は漢字で表記する「丹後市」と、平仮名で表記する「たんご市」がございます。また、「京丹後市」につきましても、漢字で表記する「京丹後市」と漢字で「京」、平仮名で「たんご」と表記する「京たんご市」がございます。なお、「北都市」につきましては、平仮名の表記のものはございませんでしたので、表記は、漢字3文字の「北都市」のみでございます。

つきましては、まずこの3候補の中から、漢字、平仮名と異なる表記を含めて、まず1候補に選定していただき、その後、その1候補の表記について確認するという形で進めてまいりたいと存じますが、この方法でよろしいでしょうか。御意見ございますか。

もう一度申し上げます。3候補を出させていただきます。その中で御決定いただいた候補について、表記、漢字・平仮名を後程決定していただくということでございます。これでもよろしいでしょうか。

<異議なし>

濱岡会長

それでは、そのように進めさせていただきます。それでは、1候補に絞り込んでいただく前に、総務・企画・議会小委員会から報告のあった3候補の選考理由について、1候補ずつこの選考理由でよいか、付け加えることはないか、それぞれ確認していきたいと存じます。

それではまず、「北都市」の選考理由について、本日の資料に記載しているものでよいかどうか、修正・加筆等について御意見がありましたらお願いを致します。どうぞ。

網野町 奥野重治委員

失礼します。この協議案を事前にいただきまして、私なりに辞書等を調べてまいりました。「北都」というのを辞典で引きますと、「北の都」ということで、京都、平安京を示すと解説がしてあり、また反対語といいますが、南都があります。南都は、奈良県平城京であると解説がしてありました。

「北都」というこの選考理由は、これなりに理解できるわけでございますけれども、もう少し、この「北都」という、10項目のうち、先日全体で135票の得票がなされて「北都」と名前が付くものが9ありました。その中で、約7%のシェアしかないわけです。「北都」という字が使われた名称、例えば「丹後」でしたら、「丹後」<sub>1</sub>、「京丹後」<sub>1</sub>、いろんな「丹後」ということが使われておりました。そういう中で、この「北都」というのが選ばれた理由をもう少し詳細に分かれればお尋ねをしておきたいと思うわけです。

濱岡会長

委員会の方で検討されて、何かございますか。

濱岡会長

委員会の方では、この資料に標記以外はない、ということで御理解をいただきたいと思っております。他にございませんか。

濱岡会長

それでは、「北都市」の選考理由は、そのようにさせていただきます。それでは次に、「丹後市」の選考理由について、本日の資料に記載しているものでよいかどうか、修正、加筆等について御意見がございましたらお願いいたします。

峰山町 植垣齋紀委員

「丹後」の謂れをちょっと教えていただきたいと思っております。

濱岡会長

おそれいります。この選考理由に加筆、訂正するものがあつたら述べていただきたいとこういってございまして。

峰山町 植垣齋紀委員

そういうことでありましようが、「丹後」の謂れということになりますと、私、俗論しか知りませんもので、何故、「丹後」と名が付いたか、「丹後半島」という名は何処から来たのかということをご存知の方は教えていただきたいと思うわけです。

濱岡会長

説明するものはありますが、長くなりますので。・・・

網野町 三浦企画振興課長

簡単に申し上げますと、昔この地域は「丹波の国」だったわけですが、それが西暦 713 年奈良時代ですが、その時に「丹後」は、「丹波」の後ろの国ということで、「丹後」の国になったということでもあります。

濱岡会長

まだもっと詳しいことが知りたい方は、うちの三浦課長に聞いてもらいましたら、また 1 時間でも講義しますので、よろしくをお願いします。他にございませんか。どうぞ。

網野町 奥野重治委員

公募された結果が 1 番「丹後市」については多かったわけでありまして。いただいておる資料では、456 票あったということでもありますので、その公募で多かったということ、選考理由に付ける必要はどうか、付ける必要があるのではないかと思いますので意見を述べたいと思います。

濱岡会長

そのこともかなり検討されての小委員会での決定とお聞きをしておりますので、そのへんで御理解をいただきたいと思います。

網野町 奥野重治委員

選考理由に付け加える必要が無いのかどうかということですが。

濱岡会長

そうしますと、みんな付けんなんということになりますので。

網野町 奥野重治委員

会長、456 票という 1 番だんトツですね。2 番が、167 ですか、そういう中で、やはり公募では 1 番多かったという、この協議が公募という形でなされて、地域住民の意見を聞く、アイデアを聞くという募集もされたわけですね。そうすると、1 番だったということは、やはり大きなこの「丹後市」という名称についてのポイントになるのではないかと。4 項目書かれておるわけですが、これはなるほどそうだと思いますし、選考案のところでも書いてありました。そういう中で、その結果こうだということ、1 番多かったんだという選考理由にも、当然検討された中にあるはずなんで、それを理由にも付け加えたらどうかということも申し上げておるわけですが。

濱岡会長

新市名称の募集をさせていただいたということで、人気投票だとか数の多いものを採用すると、そんなことは問うておりませんので、結局、名称の数、いろんな種類をいただきたいということで投票いただきました。たまたま馴染みの深い「丹後市」が多かったということで、御理解をいただきたいと思います。他にございませんか。どうぞ。

丹後町 浅田武夫委員

選考理由の中に、『6町に共通している馴染み深い名前だから』と詠ってあるんですが、丹後町は「丹後市」という、1つの丹後の丹後ということなんですが、丹後町の場合は、例えば「丹後市」という名前にとりましても、これは大きくここに詠ってあるような形でのことです。例えば、丹後町が「丹後市」を指名しておるといってなく、大きな視野での丹後町の町民の考え方としては、そういう意味だということをおの人に十分御理解をしていただきたいと思っております。

濱岡会長

他にございませんか。

濱岡会長

ないようでございますので、それでは「丹後市」の選考理由はそのようにさせていただきます。それでは次に、「京丹後市」の選考理由について、本日の資料に記載しているものでよいかどうか、修正、加筆について御意見がございましたらお願いいたします。

網野町 梅田和男委員

「京丹後市」という名称は、私もいいと思うわけですが、「京」を付けることにより、丹後のイメージアップが図れるというふうに詠っておられます。私も同感なんですが、イメージアップという表記といいですか、言葉の中身、これが出来るだけ具体的にたくさん示された方がいいかと思うんですが、如何でしょうか。

濱岡会長

一々書かせていただきますと、長くなりますので、まとめて、イメージアップぐらいで御理解をいただきたいとこのように思っております。他にございませんか。

濱岡会長

それではないようでございますので、「京丹後市」の選考理由はそのようにさせていただきます。

それでは只今協議、確認いただきました選考理由をもとに、1候補を決定していきたい

と存じます。名称選定要領に基づき、出席委員全員の無記名投票で決定したいと思います。  
それでは只今から投票用紙を配布いたしますが、投票・開票を厳正に行うため只今から会場の閉鎖を行います。事務局お願いを致します。

久美浜町 奥田圭介委員

投票するに当たりましてなんですが、やはり基本4項目の中の最後の1つになって、しかもこれは非常に今後使われる回数、目で見たり、耳で聞いたりということで、非常に大事な項目になるわけです。

従いまして、投票するに当たりまして、出来ましたら出来るだけ公平に、厳正にそして多数の賛同を得たものというのがいいと思いますので、出来ましたら過半数はあるということが大事じゃないかと思しますので、1回目で過半数になったらそれでいいわけですし、もし割れた場合には、上位2つでもう1回やっていただくようなのが、慎重なやり方ではないかと思しますので、また出来るだけ多数の方の意見を入れたということになりますので、ちょっとそのへん御検討願えないでしょうか。

濱岡会長

只今、投票結果の第1位が過半数以上に達していないので決選投票すべきではないかという、動議が出たわけなんですが、皆さんの御意見をお伺いしたいと思います。

網野町 奥野重治委員

新市の名称候補の選定要綱ということで、以前案を示していただいて、確認事項でされたと思っております。その中で、第1の(4)で、最高得票数については過半数以上なくともよいものとし、再投票は行わないものとするお手元のいただいた資料に書いてあるわけです。しかし奥田委員さんが言われたのも確かにそうかなと思いますので、再度この件については、動議で会長が扱われるのかどうかということもありますけれども、確認をしていただいて投票という形に進めていただきたいと思います。

濱岡会長

他に御意見ございませんか。

濱岡会長

それでは意見が分かれていますので、採決をしたいと思います。

投票結果の第1位が過半数以上に達していないので、決選投票をすべきではないかと思われる意見に賛成の方は、挙手をお願いします。

< 挙手 22人 >

濱岡会長

拳手少数でございますので、要綱どおりに進めさせていただきます。

濱岡会長

只今会場を閉鎖いたしました。それでは只今から投票用紙を配布いたします。

全員に配布された段階で説明いたしますので記入の方はしばらくお待ちください。なお、報道関係の方につきましては委員の記載されている部分の撮影等については御遠慮をいただきますようよろしくお願いいたします。

(投票用紙の配布)

濱岡会長

それでは全員投票用紙はありますでしょうか。ない方はございませんか。

濱岡会長

それでは投票用紙の説明をさせていただきます。3候補について、それぞれ呼称、名称、選考理由を記載させていただいております。先程説明いたしましたように、名称についての表記は、この投票が終了した後、改めて投票により決したいと存じますが、3候補の表記をお示しし、その上で投票をいただく方が、より公平でないかと存じまして、投票用紙に記載をさせていただいております。

なお、決定は選定要領に従い、有効投票のうち最も得票の多いものにするものとしますので、御了承いただきますようお願いをします。

3候補の呼称、名称、選考理由のそれぞれ左の欄が空欄となっております。その空欄に新市の名称としてふさわしいと思われるものに1つ、印を記入いただき、2つ折にして後程事務局が回りますので投票いただきたいと存じます。なお記入のないもの、2つ以上に記載されたもの、以外に記載されたものにつきましては、無効とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

それでは記入をお願い致します。

濱岡会長

記入いただいたようでございますので、只今から回収させていただきます。事務局職員が皆様の前に投票箱を持って回りますので、箱の中に入れていただきますようお願いいたします。

濱岡会長

御覧のとおり中は空でございますのでよろしくお願いいたします。

< 投票用紙の回収 >

濱岡会長

それでは全委員の投票が終了し適正に行われたものと認めますので、只今から開票作業に移らせていただきます。開票については事務局の方で執り行います。

しばらくそのままお待ちください。

< 開票作業 >

濱岡会長

それでは、投票結果の発表を行います。

まず、出席委員総数 49 名、投票総数 49 名、有効投票 47 票、無効投票 2 票。

次に、名称別の得票数を発表いたします。「北都市」7 票、「丹後市」10 票、「京丹後市」30 票以上でございます。

只今の開票結果のとおり、新市の名称につきましては、最も投票の多かった「京丹後市」と決定することとしたいと思っておりますので、御承諾いただきますようお願い致します。

それでは会場の閉鎖を解除いたします。

濱岡会長

それでは、新市の名称は、「京丹後市」と決まりました。引き続き、表記について決定していきたいと存じます。名称の「京丹後市」について、漢字の部分と、「京」を漢字、「たんご」を平仮名ということで投票をいただきたいと思っております。それではこの 2 種類から、新市の名称を決定する方法について、先程と同様、出席全委員による投票により決定したいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

< 全員 異議なし >

濱岡会長

それでは只今から投票用紙を配布いたしますが、投票、開票を厳正に行うため、只今から会場の閉鎖を行います。

濱岡会長

それでは会場を閉鎖いたしました。只今から投票用紙を配布いたします。説明いたしますので記入の方はしばらくお待ちください。

なお先程も申し上げましたが、報道関係の方につきましては、委員の記載されている部分の撮影等は御遠慮ください。

< 投票用紙の配布 >

濱岡会長

全員投票用紙はありますでしょうか。

濱岡会長

それでは投票用紙の説明をさせていただきます。只今お配りしました用紙には、先程説明いたしましたように、2種類の表記を記載させていただいており、それぞれ左の欄が空欄となっております。その空欄に新市の名称としてふさわしいと思われるもの1つに 印を記入いただき、2つ折にして後程事務局が回りますので、投票いただきたいと存じます。

なお決定は、有効投票のうち最も得票の多いものにするものとしますので、御了承いただきますようお願いいたします。

なお先程も申し上げましたが、記入のないもの、2つとも を記載されたもの、 印以外を記載されたものにつきましては、無効とさせていただきますのでよろしくお願いを致します。それでは記入をお願い致します。

濱岡会長

それでは只今から回収させていただきます。

< 投票用紙の回収 >

濱岡会長

それでは開票作業に移らせていただきます。

< 開票作業 >

濱岡会長

それでは投票結果を申し上げます。

出席委員総数 49 名、投票総数 49 名、有効投票 48 票、無効投票 1 票。

全部漢字で「京丹後市」と記載のものが 24 票、「京」を漢字で「たngo」を平仮名としたものが 24 票、同数でございます。如何させていただいたらいいでしょうか。

濱岡会長

それでは、ここで会場の閉鎖を解きまして、10 分間休憩をさせていただきますので、その間に良い案をお考えいただけますようお願いを致します。

< 休 憩 >

濱岡会長

それでは休憩を解いて再開をさせていただきます。

只今町長会の方で検討をさせていただいたのですが、再投票をさせていただいて、なおかつ同じような結果が出た場合は、私がかじを引かせていただくということで、私でなくてもいいんですが、どうでしょうか、他に何か御意見がございましたらお願いをいたします。どうぞ。

網野町 田茂井誠司郎委員

今町長会の方で、今会長が出されたような案で決められたようですが、「京丹後市」の名称については圧倒的な差が出来て、一応協議会として、確認事項としては十分だと思うんですが、先程されました名前が平仮名か漢字かについては、同数だということになりますと、やはり平仮名にしても漢字にしても将来にわたって大変重要な問題になってくると思います。十分な論議なしに、同数だったから再投票して1票でも多ければ決めると。逆に拮抗しておるということは、将来その問題でいろんな問題が引き続き出てくるのではないかとおそれがありますので、私は実はその両方と半数ずつが分かれておるわけですので、選んだ理由についてお互いに出していただいてその中でやはり平仮名の人もしっかり漢字にしたらいいと、そうかなと。漢字の人もしっかり平仮名のほうがいいと。いろんな意見を出して、十分な議論をして、そして将来禍根のないような形で決めていただくことの方が投票はするにしても、投票の前に十分に意見を出してからしていただくことの方がいいんじゃないかと思うんですが如何でしょうか。

濱岡会長

ありがとうございます。今の田茂井委員さんの御意見どうでしょうか。平仮名だという方、また漢字だという方のそれぞれの御意見がございましたら。

濱岡会長

それではないようでございますので、今回は名前を記載していただきますのでよろしくお願いをいたします。名称を記入していただくということです。このような予定をしておりますので準備が出来ておりませんので。

網野町 奥野重治委員

漢字を私は選ばせていただきました。本来なら、「京」を取った「丹後」で投票したんですけれども、やはり皆さん30人ということですので、それは仕方ないということで、「丹後市」が本当は良かったんですけれど。そういう中で、漢字で書くと、本町の網野町でもそうですけれど、案内板等々、平仮名で「あみの」という観光看板等もあるわけですし、漢字で書いた場合に、くずしということで、平仮名。平安時代に平仮名が出来たとい

うことで、この間クイズ番組に出ていましたけども、平仮名で書くことは可能である。カタカナも使える、使いやすい。しかし、平仮名で書いてしまうと、漢字に転用する時に、どうなのかということのを少し考えました。平仮名がいいのか漢字がいいのかということについて。その結果、私の結論としては、漢字でしておいて、そしていろんなケースで平仮名なりカタカナなりローマ字等を使っていくという選択が、その方が広いのではないかと思います。私に投票させていただきました。私の漢字がいいという理由であります。以上です。

濱岡会長

ありがとうございました。特に他の地域に PR が必要な観光関係の方の御意見は如何でしょうか。丹後のイメージとして。

網野町 沖田康彦委員

御指名をいただきましてありがとうございます。私、何れにいたしましても、丹後の国というのは変わりませんので、平仮名でも漢字も構わないと思うんですが、只今奥野委員が言われましたように、選択肢が漢字で書いておけば平仮名もいけるのかな、平仮名を漢字に変えることの方が難しいのかなとそういうことでしたので、私も漢字を選びました。以上でございます。

濱岡会長

ありがとうございました。他にございませんか。平仮名の方はございませんか。

久美浜町 奥田圭介委員

平仮名の方が 1 人もないとちょっと具合が悪いと思います。私は「京」が漢字で、「たんど」は平仮名という方を書かせていただきました。理由は、一つ角度を変えるといいですか、「丹後」というのを。先程も「丹後」という字が慣れっこになっているのですが、説明がありましたように、丹波の後ろということになりますので、後ろという字、暗さの出る字ではないかと思えます。全く知らん人がパッと見たときに。それから、これは全部じゃないんですけど、老人会とか小学校の先生からの声なんですけど、いろんな形で書くので、書きやすい字にしてやってほしいというような御意見でございました。

従って、それなら平仮名の方がと思います。その上に、「京」という字が漢字で押さえでありますので丁度バランスも取れますし、それから一寸角度を変えて、一味違った平仮名にする方が、6 町の人皆が公平に喜ばれる字ではないかと思えます。それからまた、「丹後」というのは、この前も「端午の節句に丹後でタンゴを歌おう」ですか、いろんな意味に取れますので、仮名の方がそういう点でのいろんな意味合いもまた含んでくる。いわゆる音楽のタンゴでいきますと、若さであるとか情熱であるとか明るさというようなものが出て来ると思えますし、これはちょっと言い過ぎかなと思うんですが、「た」に点々をつけると「だんど」になりまして、またこれも非常にユーモアのある言葉にもなりますので、

仮名にする方が非常にやわらかくて馴染みがあって非常に書きやすいといいますが、そういう点で、新しく出来る市に仮名のものがたくさんありますのでそういうふうに使わせていただきました。以上です。

濱岡会長

ありがとうございました。他にご意見ございませんか。どうぞ。

峰山町 中山 力委員

私は、漢字の方を勧めたいと思います。と言いますのも、選定基準の中に、あくまでも、峰山町、大宮町、網野町、丹後町、弥栄町、久美浜町 6 町の地域が地理的にイメージ出来る名称ということが、1 つになっていたと思います。また 6 町の特徴を表す名称という中で考えていきますと、確かに平仮名というのは読みやすいですし、いろんな意味で共通項があるかも分かりませんが、あくまでも「たんご」という平仮名を見るだけにおいては、その地域が何処なのか、まあ京都が付いているから京だというふうになるかも分かりませんが、基本的にはそういうイメージアップを図るということの選定理由も含めて漢字の方がいいのではないかと思います。

濱岡会長

ありがとうございました。他にございませんか。

弥栄町 植野眞知子委員

私は平仮名のほうを採りました。この間も、東京の方としゃべってしまして、「どんな字を書くんですか」って、すぐ聞かれるんですね、丹後って。「平仮名です」って、言いたいところがあって、凄くそれを言えたら楽やなと思いつつ、今回は、「たんご」というのを平仮名で、というふうに採りました。

さっき奥田さんが言われましたけれど、優しい感じ、やわらかい感じというのは凄くいいと思うんです。それともう 1 つ、まだちょっと決まっていなくても分かりませんが、その次に続く、何々町というのを持ってくるとした場合、「京丹後市丹後町」となったとき、「丹後丹後」と漢字が続くというのは如何かなと思いましたので、平仮名にしました。

濱岡会長

ありがとうございました。

大宮町 荒田ケイ委員

私はやっぱり漢字です。他所から見たとき、私が大阪にあるという観点で見たとき、「丹後」とイメージするのは、漢字でイメージできると思うのですし、ここのイメージアップが図れるというのは、やっぱり「丹後」では漢字ではないかと思います。漢字というのは、

イメージしやすいと思います、平仮名より。描きやすい、想像しやすい、やっぱり中国語でも読めなくても、字から雰囲気採れるという意味からも漢字が好ましいのではないかと思いますし、子供が書きやすい、最近は何でも子供たちは短いのが良い、簡単なのが良いということになって、難しいのをだんだん覚えなくなるんですね。そうではなくて、最初に難しくてもその漢字をこういう漢字だと教えてやると、難しいなりに覚えてもらえると思うんです。子供に余り甘やかさないようにという意味でも漢字を提唱したいと思います。以上です。

濱岡会長

ありがとうございました。どうぞ。

久美浜町 美王恵次郎委員

次々に交互に言いますけど、平仮名で「たんご」、「京たんご市」という意見を言わせていただきます。出尽くしてはおりますが、「丹後」ということで、本当に歴史的な問題もありますし、本当に「たんご」という名前を誇りに思い、それを捨てるという気持ちは全くございませんが、合併をするという1つの視点に立ったときに、やはり1つ新しいチャレンジをしてみるということで、いろいろと平仮名という意見が出ましたので再度繰り返しません。最後言わせていただくのは、新しい視点でやはり合併を一つしたんだという意気込みをここで見せるということも、この名前でも言えるんじゃないかと僕自身は理解しております。

それからいろいろと意見を聞かせていただきますと、先程言いましたように誇りを持っておりますし、私は別にどうとは思いませんが、丹後を離れている若者等から聞きますと、やはり丹後という言葉がなんかのしかかるといようなこともあるやに聞きます。僕はもっともっと若者が丹後に誇りを持つべきだと思っておりますが、この際やはり合併という契機を表すために、平仮名と、いろんな平仮名の理由もあり言っていましたけれども、そういった観点の視野に立ちたいということで、私は平仮名を選ばせていただきました。以上です。

濱岡会長

ありがとうございました。意見は尽きないと思いますので、このへんで置きたいと思えます。いろいろと両方とも御意見があるようでございます。投票させていただいて、その後の件ですが、それはどうさせていただいたらいいでしょうか。

同数になった場合。議会の場合はくじということなんですが、私も本当はあまり引きたくないので、一番長老の方にも引いていただいたらいいと思ったりもしております。

濱岡会長

それでは、まず投票をしていただきまして、その結果、くじにさせていただきます。

会場の閉鎖をお願いします。

(再投票用紙の配布)

濱岡会長

それでは、先程来申し上げておりますように、「京丹後市」と全て漢字か、京都の「京」だけ漢字で、あと「たんご市」と平仮名のものと、どちらか記載をお願いいたします。

間違いのないようお願いをいたします。点が1点抜けておるようでは無効にしませんので、どうぞ。

濱岡会長

記入いただいたでしょうか。

濱岡会長

それでは回収させていただきます。

(再投票用紙の回収)

<開票作業>

濱岡会長

再投票の結果を申し上げます。

有効投票 48 票、無効投票 1 票。

「京丹後市」と全部漢字で記載のもの 24 票、「京たんご市」と「たんご」を平仮名のもの 24 票で、同数でございます。

丹後町 佐々木正二郎委員

一つの提案なんです、一貫してずっと無効票があるんですが、何故無効かなと私は思います。それは、その人なりの理由があるでしょうが、少なくともこの場は新市の名前を決める場ですので、無効の方は名前を書いてないということでしょうが、是非改めて考えを正していただきたいということが1つ。それから2つ目は、もう1回投票していただいて、記名投票をお願いいたしたい。そのように提案します。

濱岡会長

ありがとうございました。他の御意見はございますか。無効投票のことまでは言えませんが、記名投票でもう1度という訳にもいかないと思いますが。

久美浜町 奥田圭介委員

結果の扱いについての私自身の意見なんですが、やはり無効の方には、無効の意味があると思いますので、我々も記名でなしに無記名でしておりますし、それを詰めるということは、一寸おかしいんじゃないかと思います。これが1つともう1つは、確かに2回とも同数なんですが、やっておる内容につきましては、耳で聞くと同じ音になるわけです。だから、とんでもない全然違うもの2つを詰めていくのではなく、耳で聞くとどちらも「京丹後市」になるわけですので、そう凄い違いではないとは思うんです。

従いまして、2回やって同数でしたので、議会の方が抽選ということならそういうことでもどうかと思ったりするんです。2つがそんなに違うものではないと思います。

濱岡会長

ありがとうございました。それでは最初の約束どおり、くじにさせていただいてよろしいですか。

(異議なしの声)

濱岡会長

ありがとうございました。本当は引きたくない。ということでくじにさせていただきます。

丹後町 佐々木正二郎委員

くじで決めることに、どうも私、あとに何か後ろ髪をひかれるというか、禍根というか、なんかそんな気がするんです。皆さんに真剣にもう1度考えていただいて、是非投票で決めていただきたい。こだわります。無効の方にも改めて、本当にそれでいいのかどうかということを問いたいと思いますし、是非、くじだけは止めていただきたいと思います。以上です。

濱岡会長

他の御意見ございますか。どうぞ。

網野町 末次祥孝委員

先程2回目の同数ということで、本来、今日の場合でしたら、一つの議案を審議される中で、先程意見が出ましたように、この委員会においてながら棄権ということは、私にとっては理解出来ない部分があるわけですが、今後におきましても出て来る以上は、自分の意見、それから周りの人の意見を十分考えて、最終的に自分の意見を整理していただきたいということを言わせていただく中で、もう2回同じことをやったわけで、1回でということならまた別かと思いますが、再度やった上での結果ということですので、私は最終的に

ここで結論出すべきだと思いますので、くじについてもいたしかたないと判断いたします。

濱岡会長

今意見が2つに分かれておりますが、どうですか。確かに本当に大事な名称を決めるわけですので、引く私にしましても、本当は辛いわけで、出来ましたらと思ったりもしております。

網野町 梅田和男委員

私もくじで名前を決めるというのは反対です。名称につきましては、響きは同じなんですけど、将来ずっとこの名前を示したり、表したりしていくわけですから、投票で決めていただきたいと思います。

それと今まで起立して投票した場合があります。その時は御本人が立つわけで、記名投票と同じですから、名前を示していただいて、この名前を決めるにあたって私たちが関わったんだという足跡を残したらどうかと思います。以上です。

濱岡会長

ありがとうございました。「起立して」と「採決を」という新しい提案が出ましたが、どうぞ。

大宮町 石河 武委員

いろいろな御意見が出まして、私自身も戸惑っておるような状況ではありますが、やはり2回して本当に同数ということですので、本来これはもう完全に水入りということになるわけです。ですから、先程起立で意思表示せよということがありましたけれど、それをやりますと、例えば棄権された方、無効を投じられた方のお立場もあると思います。

私はプライバシーの問題もありますので、そこまでやるべきじゃないと思いますし、だけどこれ今2回終わったわけですが、3回、4回、5回続けてやるか、行政の方々は皆それぞれ経験がありますように、入札の場合に同じ金額の票があります。それと同じ結果になっておるわけです。ですから、私は回数を重ねることによって、皆さんのお考えも多少変わっていかないかと思いますので、時間もありますし、どうぞそのへんの御判断をしていただいたら。

濱岡会長

いろんな考えがあるんですが、例えば若い方から何名か選んで投票していただくとか、いろいろとアイデアを出して下さい。お願いします。本当に大事なことでございますので、暫く休憩させていただきます。

< 休 憩 >

濱岡会長

お待たせしました。それでは再開させていただきます。

お休みの間、何かいい御意見がございましたらお受けいたします。議論の中でこれだけは言っておきたいということがまたございましたら、お伺いをいたしますが。

丹後町 瀬川善磨委員

意見としてちょっと言わせていただきたいんですが、府の出先機関、いわゆる出張所あたりでも全部「丹後」は漢字、それから丹後半島という名称でも全部漢字、ということもございます。そうした中で、先程名称を選ばれたときにもやはり漢字で「京丹後市」という名称を選ばれたと思うんです。その方が圧倒的に 30の方がおられたということがございますので、やはり半々、先程の投票が半々であったということでございますので、私が申し上げました事柄も含めまして、私は漢字の方がいいんじゃないかと思っております。

濱岡会長

小委員会で検討されたいろんな御意見等はなんでしたら。委員の方。出てなかったですか。

丹後町 瀬川善磨委員

総務、企画、議会小委員会の方では、10傑に入っておる中では「京丹後市」、これが得票数が6票でございまして、それから平仮名の「京たんご市」が3票ということでございます。委員会の中でも、漢字にしますと先程から出ております、「丹後」の「後」が一寸暗いという意見はあるのはありました。

濱岡会長

ありがとうございました。要は、1票無効投票の方がおられまして、その方がキャスティングボードを握っておられるという大変なお立場なんですが、そんなことで、もう1度投票してみたいと思っておりますので、今まで出ました御意見を十分お考えいただきまして、再々投票ですがよろしく願いを致します。

(再々投票用紙の配布)

濱岡会長

それでは回収させていただきます。

( 再々投票用紙の回収 )

濱岡会長

それでは開票させていただきます。

< 開 票 作 業 >

濱岡会長

それでは決定を致しました。ここで少々お時間をいただきまして、大宮町長に筆記をしていただきますので、10 分間休憩をお願いいたします。早く書けましたら短くなります。

< 休 憩 >

濱岡会長

いろいろと御心配して頂いたり、御意見を頂戴いたしましたが、今回は無効投票はなしで済みました。ありがとうございました。

それでは発表をさせていただきます。

< 6 町長が席の前へ移動 >

濱岡会長

それでは発表いたします。

< 6 町長が並んで、「京丹後市」と筆記された仮巻きを全員の前に披露 >

( 拍 手 )

< 6 町長が席に戻る >

濱岡会長

有効投票 49 票。

漢字で記載のもの 31 票、平仮名で記載のもの 18 票でございます。

ありがとうございました。

( 拍 手 )

濱岡会長

長時間本当にありがとうございました。おかげさまで決定をいただきました。

それでは新市の名称が決まりましたので、公募いただいた方々から「名付け親賞」を決定したいと存じます。

新市の名称につきましては公募を行いました。その際に、「名付け親賞」1名、商品は10万円分の図書券、「優秀賞」として「名付け親賞」からもれた方の中から10名以内、商品は1万円分の図書券、更に「ユーモア賞」として、応募作品の中で特にユニークなものアイデアに優れているものの中から5名以内、商品は5千円分の図書券を贈呈することとなっておりますが、本日は「名付け親賞」のみ抽選を行うこととしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

濱岡会長

はい、ありがとうございます。優秀賞、ユーモア賞の受賞の決定方法につきましては、今レジュメを配布させていただきます。

濱岡会長

それでは只今から「名付け親賞」の抽選を行いたいと思います。抽選の方法につきましては事務局から説明をお願いします。

事務局

それでは只今決定いただきました、漢字の「京丹後市」につきまして御応募いただきました票数が、160いただいております。その中から1通を会長に抽選をしていただきたいと思います。応募をいただきましたのはチラシの下のところに応募用紙が入っていましたが、それ以外にFAX、はがき等で頂いておりますので、その数160を番号にさせていただきます。箱の中に入れさせていただいた上で、会長が1名抽選をいただくということで抽選作業をしたいと存じます。

それでは準備をさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。なお今、お手元にお配りさせていただきました、「優秀賞」及び「ユーモア賞」の決定につきましては、後日、総務の委員会の方で御付託をさせていただきたい、その決定でもって決定をしたいと存じますが、よろしくお願いをしたいと思います。

それでは抽選に入りたいと存じます。会長宜しくよろしくお願い申し上げます。

< 濱岡会長がステージ上に登壇 >

濱岡会長

それでは、抽選をさせていただきたいと思います。

< 濱岡会長が抽選箱から抽選 >

濱岡会長

「29番」でございます。

事務局

今、「29番」に該当します応募いただいた方を、応募用紙から探させていただいていますので、今しばしお待ちください。

濱岡会長

それでは発表いたします。「名付け親賞」に決定された方は、大宮町の田中裕登さんでございます。おめでとうございます。

当選者の方につきましては、おって正式に御連絡を申し上げることとさせていただきます。抽選につきましては以上でございます。

「ゆう」は、しめすへんに、谷、「と」は登。それから先は、個人のプライバシーということで、大宮町だけ発表させていただきます。

それでは、新市の名称決定及び「名付け親賞」の抽選も無事終了いたしましたので、協議第1号につきましては終了させていただきます。

それでは、次の議題に移らさせていただきます。その他、「第6回合併協議会の会議録について」、事務局から説明願います。

事務局

説明をさせていただきます。去る11月22日に開催させていただきました、第6回合併協議会の会議録につきましては、先に全委員の方に御照会させていただきました、訂正意見はございませんでしたので、送らせていただいたものとおりで御確認をいただけたらと存じます。併せて御確認いただきました後、公開をさせていただきたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

濱岡会長

それでは、よろしく願いいたします。

次に、「次回第8回の日程について」、説明をお願いします。

事務局

次回につきましては、本年はこれでおしまいになりました。新年2月でございますが、

先にお決めいただきました日付を1日繰り延べさせていただきまして、平成15年2月27日木曜日午後1時30分から、大宮町のアグリセンターでお世話になりたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。以上でございます。

濱岡会長

本日用意させていただきました議事は全て終了いたしました。これをもちまして、第7回峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会を終了いたします。

長時間にわたりまして、本当に熱心に御審議いただきましてありがとうございました。心から厚くお礼申し上げます。御苦労さまでした。

終了